

本資料は、当社の事業、業績等を説明する為の参考資料であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。
本資料の権利は当社に帰属します。無断複製を行わないようお願い致します。

第8期 (2006年3月期) 決算説明会

2006年5月16日



株式会社ビーマップ



ビーマップの事業ドメイン

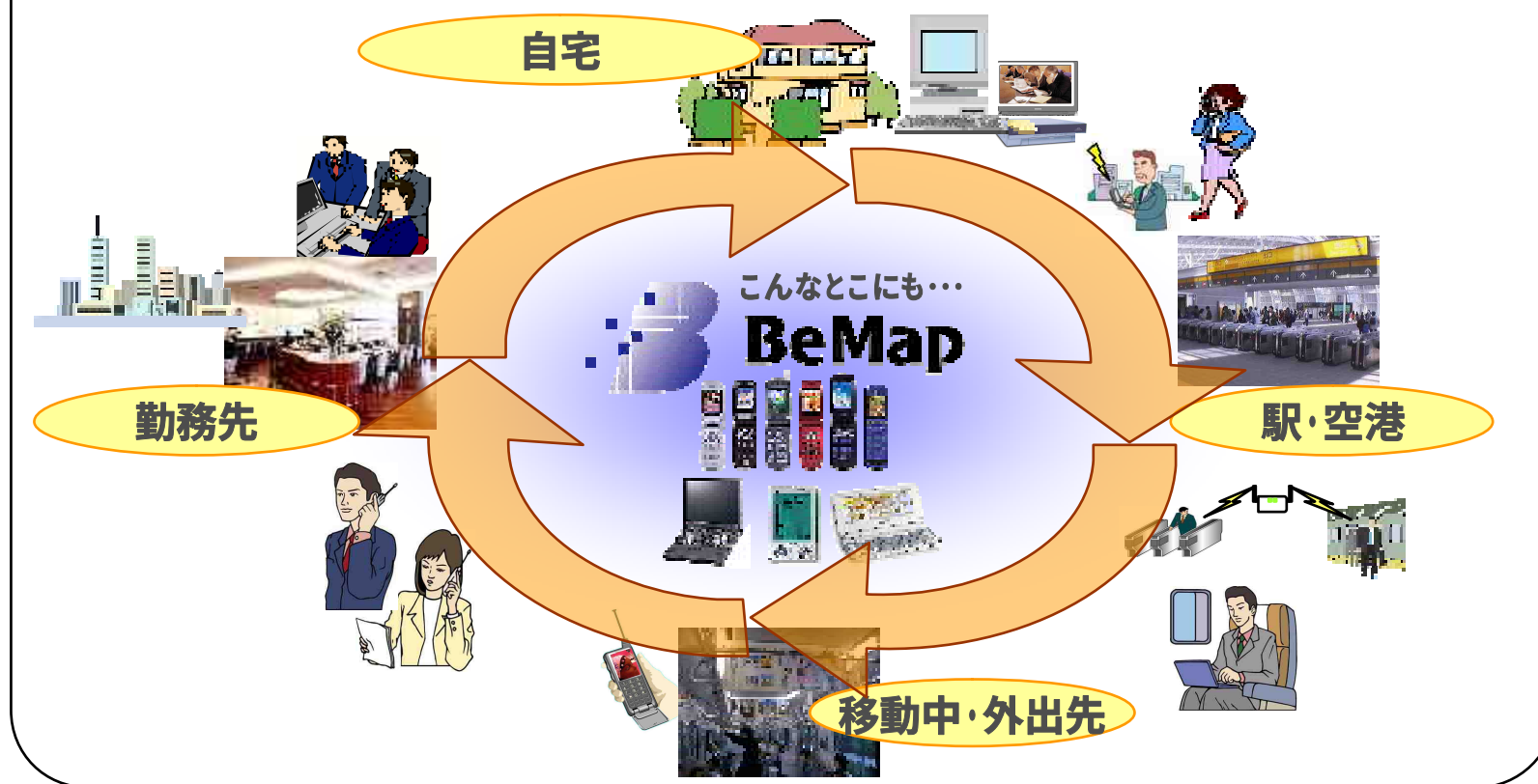


多種多様なモバイル端末へのコンテンツサプライを可能にする
ソフトとサービスの提供

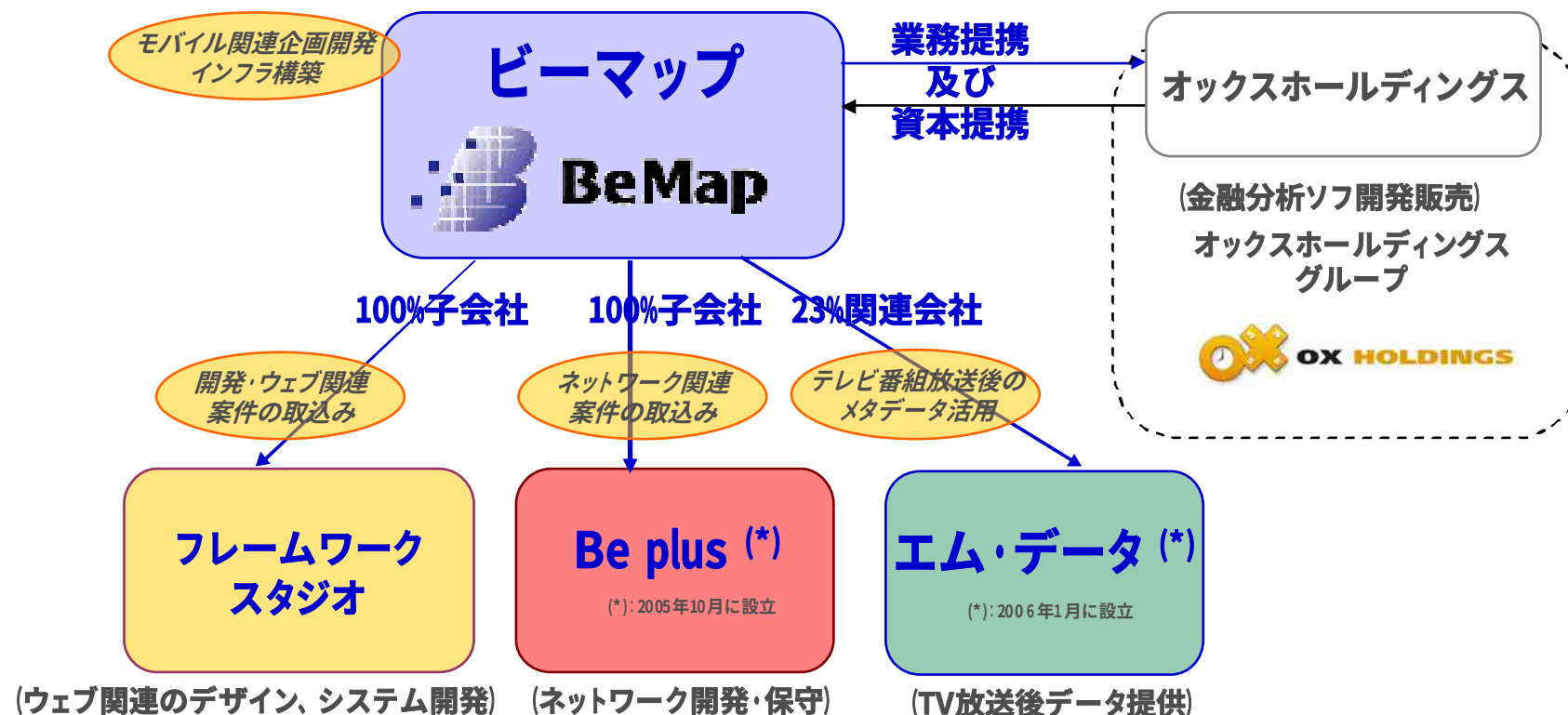
Best Mobile Application Producer



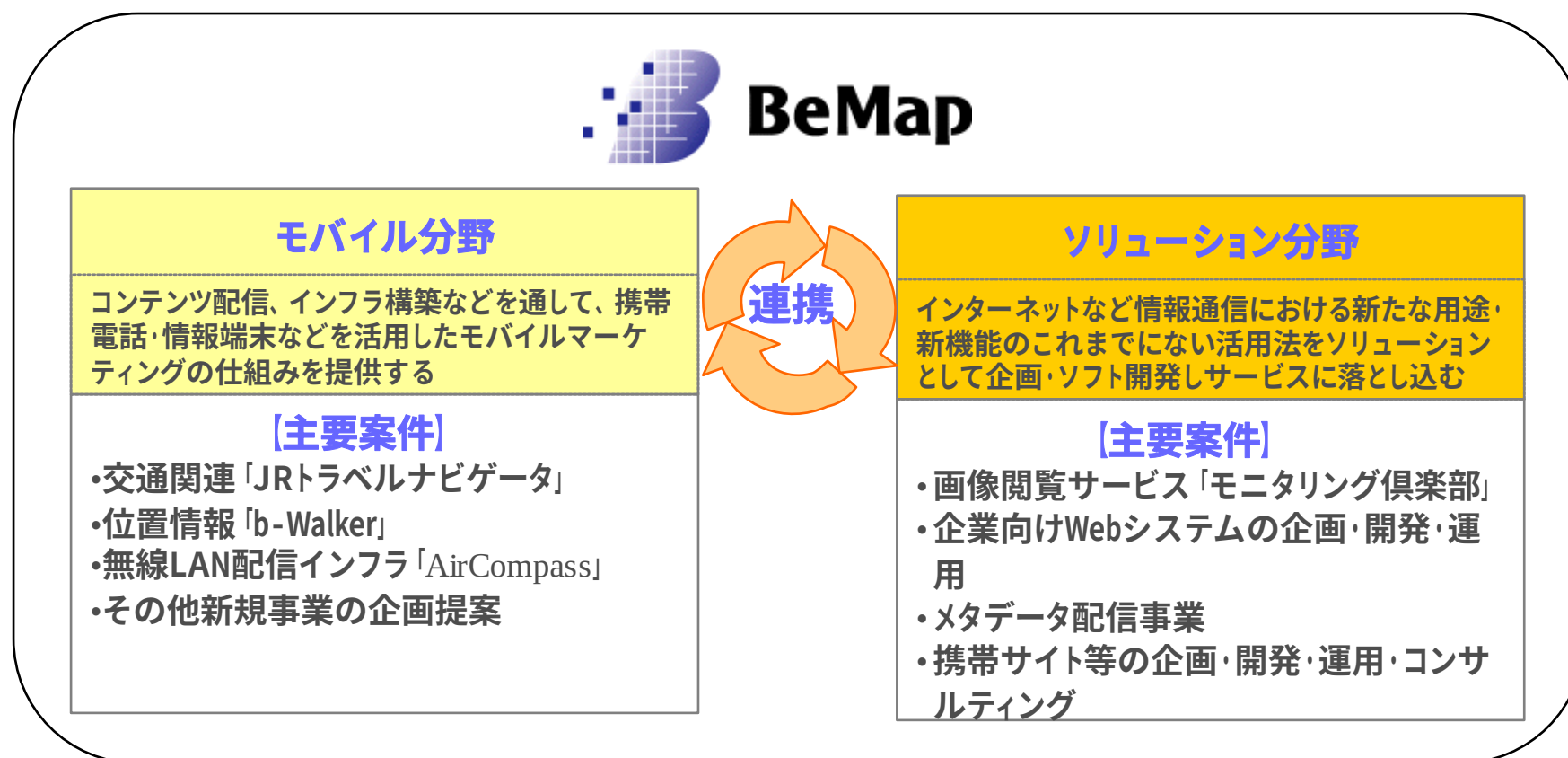
移動者マーケティングにおいて、社会インフラと情報端末を
結びつける仕組み・サービスを提供する



- 子会社設立、オックスホールディングスとの業務提携などを通して、ビーマップのサービス提供機能を強化。
- さらに、顧客基盤を共有しながら、新しいビジネスを創造する。



- サービス内容に対応し、事業構成を「モバイル分野」「ソリューション分野」に再編成。
- グループ力を活かし、一気通貫のサービス提供、および新規事業の企画提案を展開。



- クライアント・ビジネスパートナーと構築したネットワークで、新たなユーザーニーズ・用途に対応



2006年3月期の業績



2006年3月期の主要アクション



2006年3月期

4月：第三者割当増資による資本強化（約5億円）

7月：株式会社フレームワークスタジオの子会社化

7月：日本ヒューレット・パカード社のPDAに位置情報活用パーソナルナビゲーションを提供

9月：オックスホールディングス株式会社と業務・資本提携

9月：日産iモード「羅針盤」に「BeView」コンテンツを提供

10月：100%子会社Be plusの設立

12月：WindowsMobile5.0端末向けに位置情報活用パーソナルナビゲーション新版提供開始

12月：ビデオカメラ対応版 リアルタイム動画配信サービスを提供

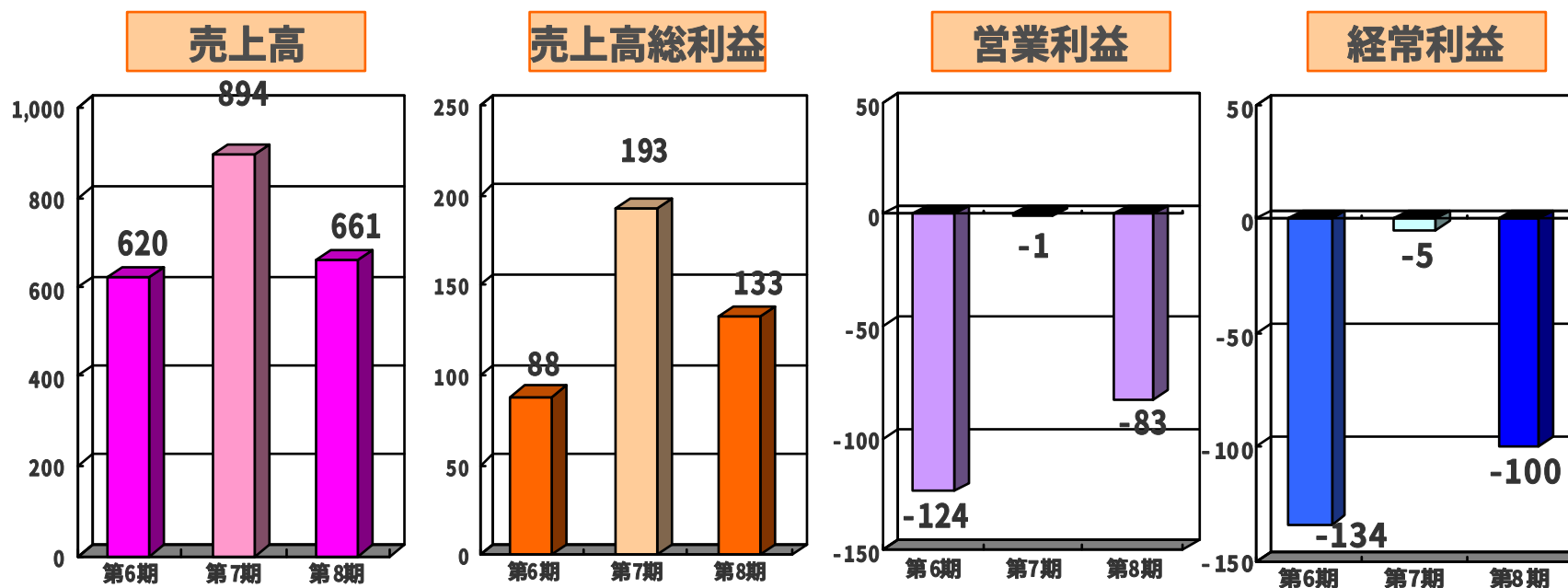
1月：株式会社アイ・オー・データ機器、株式会社プロジェクトとの共同出資により株式会社エム・データ設立

4月：WILLCOM製端末W-ZERO3向けに音声ガイド付き位置情報活用サービス提供開始

4月：株式会社フレームワークスタジオと共同でビジネスブログサービスを開始

売上高および損益の推移 (単独)

- 売上高は前年比26.06%減。位置情報関連、無線LAN関連案件の期ずれと新規事業の立上げの遅れによる。
- M&A、第三者割当増資、業務提携に関わる資本提携などで、販管費が一時的に増加。
- 結果、経常利益で100百万円の赤字。



(単位: 百万円)

業績・収益性の分析 (単独)

- 売上高は当初予算 (1100百万円) に対し661百万円、前期比-26.1%。
- 位置情報関連及び無線LAN関連で大型案件の期ずれと新規事業の立ち上げが遅れた。
- M&A、第三者割当増資、業務提携に関わる資本提携などで、販管費が一時的に増加。
- 特別利益として、子会社整理損失引当金の戻入。
- 特別損失として、ソフトウェアの除却・減損処理、投資有価証券の減損処理を行っている。

中間期業績比較	第7期 (2005年3月)	第8期 (2006年3月)	前年同期比	
			金額	百分率
売上高	894	661	▲ 233	-26.1%
売上高総利益	194	134	△ 60	-30.9%
売上高総利益率	21.7%	20.3%	-	-
販売管理費	195	217	22	11.3%
販売管理費比率	21.8%	32.8%	-	-
営業利益	△ 1	△ 83	△ 82	-
営業利益率	-0.1%	-12.6%	-	-
経常利益	△ 5	△ 100	△ 95	-
経常利益率	-0.6%	-15.1%	-	-
当期 (中間) 純利益	0	△ 427	△ 427	-
当期純利益率	0.0%	-64.6%	-	-

・位置情報関連及び無線LAN関連で大型案件の期ずれと新規事業の立ち上げの遅れ

・M&A、第三者割当増資、業務提携に伴う資本提携などが、一時的要因として発生。

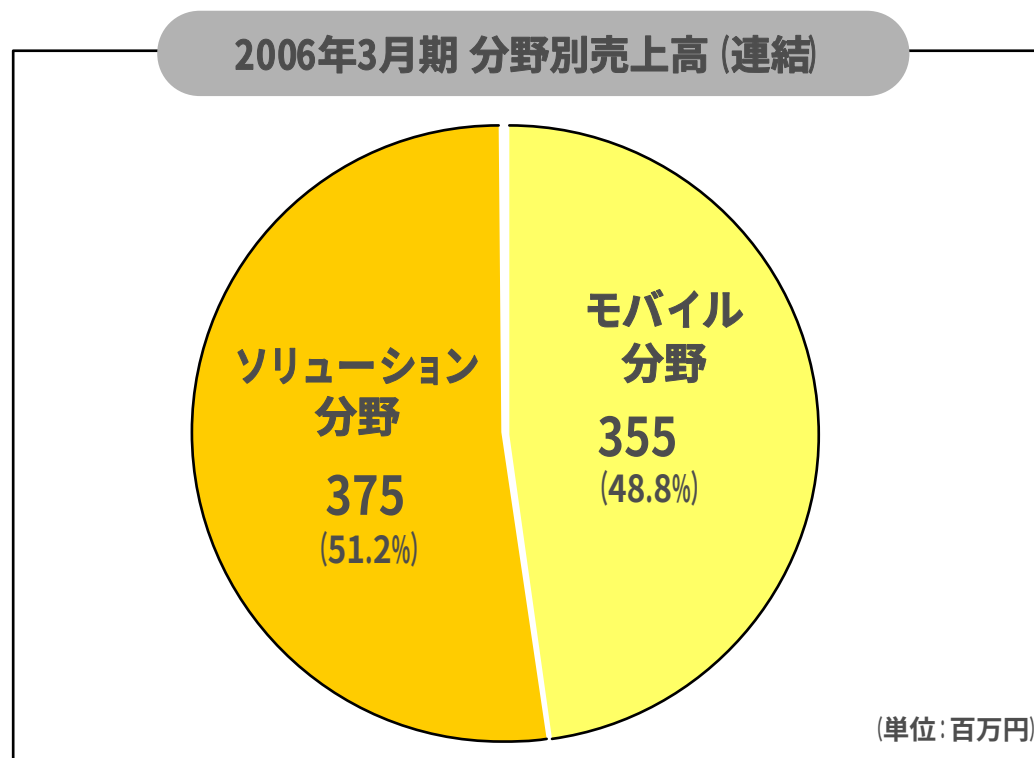
・特別利益として、子会社整理損失引当金の戻入。
・特別損失として、ソフトウェアの除却・減損処理、投資有価証券の減損処理

(単位: 百万円)

第8期業績	第8期 (2006年3月)
売上高	731
売上高総利益	166
売上高総利益率	22.7%
販売管理費	261
販売管理費比率	35.7%
営業損益	-95
営業損益率	-13.0%
経常損益	-117
経常損益率	-16.0%
当期(中間)純損益	-432
当期純損益率	-59.1%

(単位:百万円)

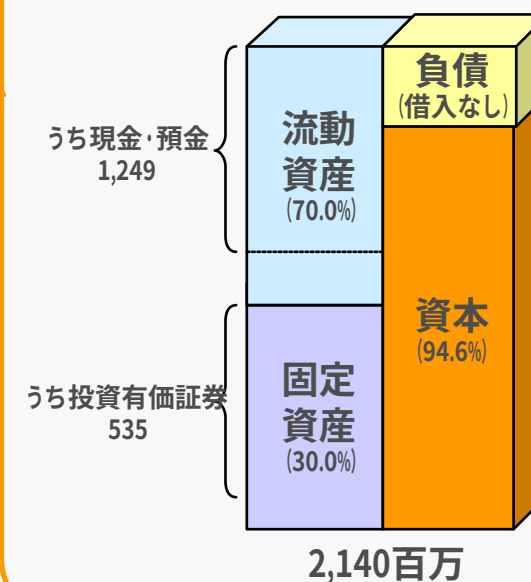
- ソリューション分野はモニタリング倶楽部、モバイル・Web 開発が当初予定を下回り、新規事業の立ち上げが大きく遅れた。
- モバイル分野は、JRトラベルナビゲータ、は着実な売り上げを達成。
- 位置情報事業、無線LAN事業で大型案件の期ずれが発生。



- 増資による資金調達により資産合計2,027百万円。うち投資有価証券が535百万円で、これは、業務提携に関わる資本提携などによるもの。
- 借入金はなく、無借金経営を継続。自己資本比率94.6%。
- 流動比率は1340.8%と財務的安定性は更に盤石に。

	第7期 (2005年3月・単体)	第8期 (2006年3月・連結)
資産合計	1,373	2,140
うち現金・預金	721	1,249
流動比率 (%)	404.3%	1340.8%
固定資産	241	641
負債合計	282	113
うち流動負債	277	111
資本合計	1,090	2,027
自己資本比率 (%)	79.4%	94.6%

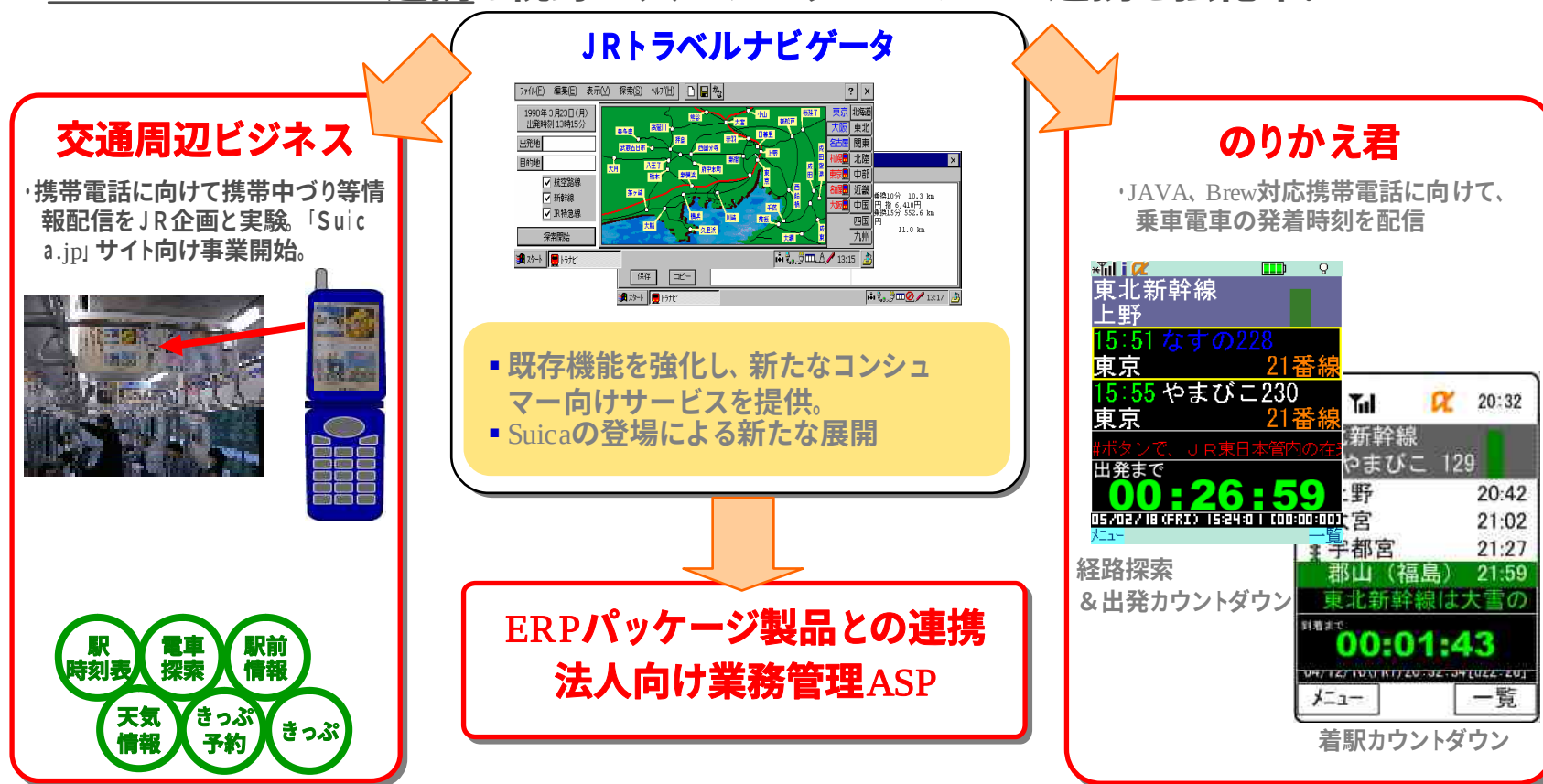
2006年3月末バランスシート



事業戦略・取り組み



- 最新の時刻表コンテンツ提供のため、運用系のシステム改善・システム強化を実施。
- 他社業務統合システム (ERP) パッケージとの連携に向け、業務管理ASPの企画開発と受注活動を展開準備中。
- モバイルSuicaとの連携も視野に入れ、JRグループとの連携を強化中。



- ナビゲーションシステムをPDAメーカー、通信事業者を提供。
マイタックインターナショナル、日本ビューレッドパカードなどを顧客化。
- 事業者向けにSFA/FFAパッケージツールとして販売。



ナビゲーション:

日本通信、日本HP、MiTACなどの大手PDA
サプライヤーにライセンス提供。

通信事業者:

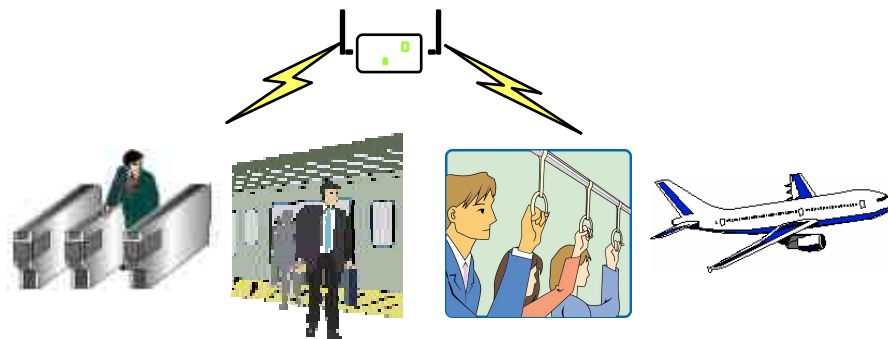
個人向けナビゲーションソフトとしてバンド
ル提供。

SFA/FFA
ツール:

SFA/FFAツールとして、事業会社へ提供。業
務パッケージとして横展開。

今期の注力

- 首都圏、関西圏等人口集中地域の通勤・通学手段としての鉄道主要駅で、コンテンツ配信を行う。
- NTT系無線LANサービスを統合するNTTブロードバンドプラットフォームと連携し、共同でエリア拡大。
- 通信キャリア主要4社へサービスを提供。



※無線スポットは駅周辺から航空機・列車内

NTTグループの無線LANサービスは、
NTT-BPに統合して展開

無線配信のデファクトを目指す!

[新聞・ニュース配信]

ニュース速報をチェックしたり
複数社の新聞を購読するなど、幅広い
情報収集が可能。文字だけでなく、
ニュース映像付きで見られる。



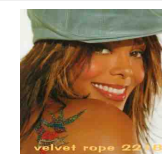
[小説・雑誌・コミック]

縦書きの小説を挿絵や写真つきで
楽しんだり、有名紙・雑誌・コミックが
読める。



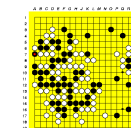
[音楽配信]

カラオケ、音楽試聴などの音楽も
楽しめるからPDAをウォークマン代わり
としても使える。



[ゲーム・占い]

ゲームや、占いなど、ちょっとした
時間に、携帯ゲーム機としても楽しめる
コンテンツ。



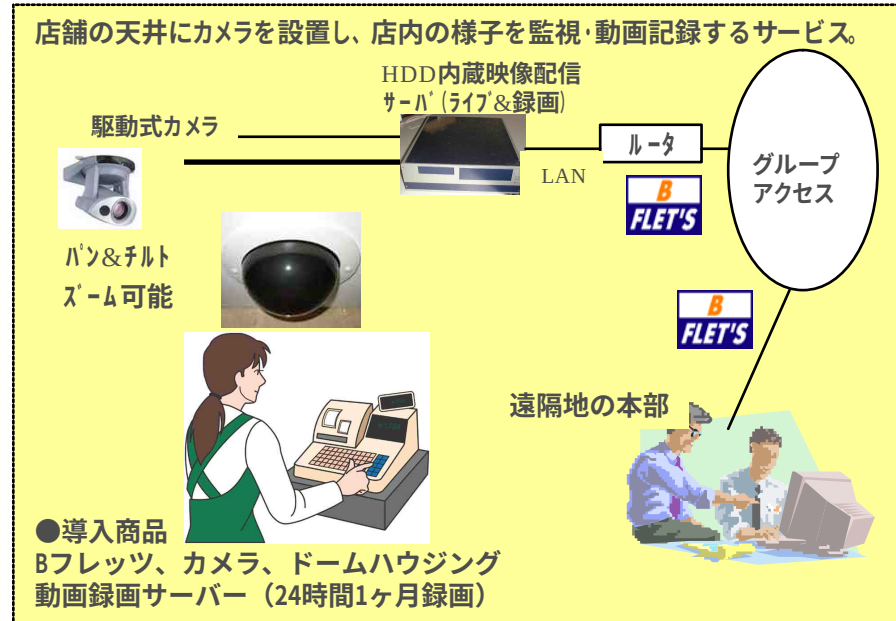
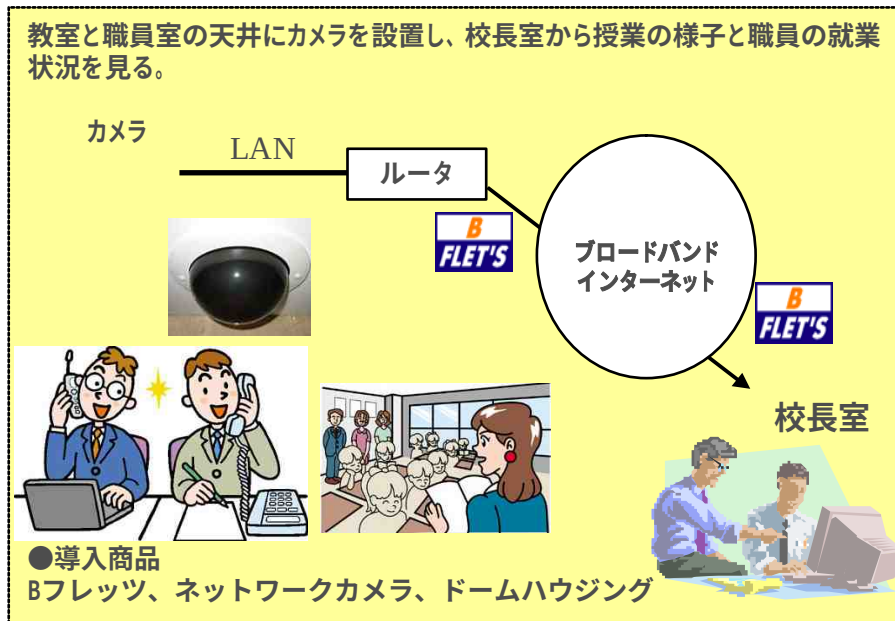
[映像配信]

映画、ドラマ予告編などの
映像を好きな時に楽しめる。



- 事業者向けブロードバンド遠隔監視システムとして、直接営業＋NTT東日本への販売委託。
- 大手企業約1,000箇所に導入実績。
- ASP機能の提供でも着実な成果を上げる。

〔導入事例〕



- 放送後TV番組データのデータベースをASPで提供。
- 放送後のTV番組のデータを様々な角度から再編集しビジネス化します。

国会

詳細検索

■ 類似検索文
検索文入力:

■ キーワード指定(最大4個)

☒ AND ☐ OR

■ 番組名

■ 局名
☐ NHK ☐ 日本テレビ ☐ 東京 ☒ 全て

■ ジャンル
☐ ビジネス ☐ 社会 ☐ スポーツ ☐ 芸能 ☐ 暮らし ☐ サイエンス ☐ トピックス ☒ 全て

■ 検索対象期間
☐ 全期間
☒ 2006 年 04 月 09 日 ~ 2006 年 05 月 09 日
☐ 過去 日

検索期間を選択

検索結果一覧より詳細を表示

類似度	局名	放送日時	番組名	ヘッドライン	時間	再生
100%	テレビ朝日	2006/04/09 05:52	ANNニュース	民主党・小沢一郎新代表・前執行部を全員再任	00:01:23	再生
民主党・小沢一郎代表は菅直人を代表代行に起用、鳩山幹事長ら執行部は全て再任とした。一方、小沢代表に批判的な後援幹事長代理を役員会メンバーから外した。国会終了後に人事を見直す可能性を言及、小沢一郎代表の会見。 タイムコード: 05:52:22 - 05:53:45						
100%	テレビ朝日	2006/04/09 05:53	ANNニュース	自民党・片山参院幹事長・小沢代表に賛否両論	00:00:47	再生
自民党・片山参院幹事長の会見(沖縄県那覇市内)。補選や後半国会で、民主党に追い風が吹く可能性があると言及。 タイムコード: 05:53:45 - 05:54:32						
100%	フジテレビ	2006/04/09 05:01	産経テレニュース	北朝鮮問題	00:01:23	再生
佐々江アジア大洋州局長は学術会議に出席するため来日している北朝鮮・金桂冠外務次官と会談。拉致問題や6月が国会議について意見を交換した。 タイムコード: 05:01:48 - 05:03:11						
100%	フジテレビ	2006/04/09 07:33	報道2001	政権交代のシナリオ	00:19:25	再生
民主党・小沢一郎代表が語る政権交代のシナリオ。前執行部を全員再任した理由は国会開会中のため。アンケート7次の結果で政権交代が起こることを期待するか? (YES44.4%, NO50.8%)。辞任した民主党代表、民主党・小沢一郎代表の執務、参議院の議席数を紹介。民主党・小沢一郎代表が出演した「報道2001」(1992年5月21日放送)の映像を紹介。民主党・小沢一郎代表の会見。民主党・小沢一郎代表、政治コラムニスト・田嶋康弘氏、竹村論一氏のコメント。 タイムコード: 07:33:00 - 07:52:25						
100%	TBS	2006/04/09 08:44	サンデーモーニング	民主党代表選挙	00:02:53	再生
今後の政治スケジュール(4月23日・衆院・千葉7区補欠選挙。〜5月18日・通常国会。9月・民主党代表選挙・自民党総選挙。2007年春・参院議員選挙)をフラップで紹介。毎日新聞特別編集委員・岸井成徳氏、福山大学教授・田中秀征氏、ジャーナリスト・大宅聡子氏、写真家・浅井隆平氏のコメント。 タイムコード: 08:44:50 - 08:47:43						

企業内録画サーバ

検索結果よりピンポイント動画再生まで可能

② スクリプト起動



画像蓄積

③ 映像

① 映像リクエスト

選択した画像を再生

検索キーワードからトピックスを一覧表示

企業内の録画サーバに番組が録画されていると、メタデータからその番組のコーナーを再生することが可能。

- 当社が蓄積した顧客基盤、企画ベースの開発力、システムの安定運用の実績などを基に、各種開発案件を受託し、システム・サイトのコンサルティング・企画構築・保守運用を受託。
- 更に、フレームワークスタジオ・Be plusと連動して、新サービスの企画提案も展開中。

【ソリューション分野の企画開発案件】

当社の顧客基盤

企画ベースの開発力

安定運用の実績

【携帯電話サイトのコンサルティング】

・携帯電話サイトのコンサルティング・開発・運用

【企業のWebサイトの企画開発】

・ポータル系サイトの企画・開発
・企業のWebサービスの企画開発

【キャリア向け企画開発】

・キャリア向けにシステム開発の企画提案・開発・運用

【自治体などのサイト構築・運営】

・地域活性化のための自治体系サイトの受託

【 保 守 ・ 運 用 】

- 2001年に設立、Webサイトの構築、デジタルコンテンツの企画・開発などを手がける。
- 2005年7月に、ビーマップの100%子会社となる。



【フレームワークスタジオの代表的な制作実績】

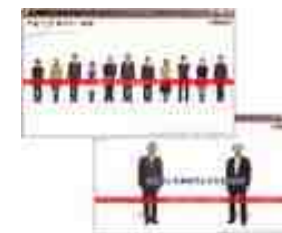
フジテレビ：「ブログタイプ」番組オフィシャルサイト

- フジテレビバラエティ番組「ブログタイプ」オフィシャルサイト。
- 週更新の迅速化・利便性を考慮し、Flash+ XML 利用の設計にて構築。



(株)Jストリーム：PiPコンテンツ制作実績

- PiP(Person in Presentation)を利用し、年賀状コンテンツ作成。
- FCSとFlashの同期パートFlashのみのパートを細かく展開し、説明コンテンツとしてのFlash技術の利便性を追求。



BBB (BSD BIKE BUFFET)：バイク検索ポータルサイト

- 日本最大の2輪オークション会社が運営する、中古バイク情報サイト。
- DBのシステムリプレース、過去ページを生かしたりデザイン、共通ヘッダ&フッタ制御ツール、などの、設計～デザイン～開発。



サンシャイン劇場：オフィシャルサイト制作

- サンシャイン劇場オフィシャルサイトのリニューアル。
- 上演情報をトップページでビジュアルで効率よく見せるために、Flash+XML利用の設計にて構築。



2007年3月期通期の業績予想



- 既存事業への経営資源の集中により、既存事業一つ一つの売上規模を拡大し、収益力を強化していくことを至上命題とする。

既存事業

モバイル事業

既存のbtoBtoCモデルをパッケージングし、ASPとして横展開を狙っていく。

ソリューション事業

サービスラインアップの充実、グループ会社との連動による提案力の強化。

新規事業

メタデータ事業の立ち上げ、収益化。

2007年3月期業績予想(単独・連結)

- 中核事業での売上拡大で、連結売上1,262百万を予想。
- 既存事業とグループ連携を中心に収益を上げ、連結での営業利益92百万円、経常利益35百万円、当期純利益27百万円を予想。

	第8期通期実績 (2006年3月) 連結	第8期通期実績 (2006年3月) 単独	第9期通期予想 (2007年3月) 連結	第9期通期予想 (2007年3月) 単独
売上高	731	661	1,262	1,093
営業利益	▲ 95	▲ 83	92	85
営業利益率	-13.0%	-12.6%	7.3%	7.8%
経常利益	▲ 117	▲ 100	35	28
経常利益率	-16.0%	-15.1%	2.8%	2.6%
当期純利益	▲ 432	▲ 427	27	27
純利益率	-59.1%	-64.6%	2.1%	2.5%

(単位: 百万円)

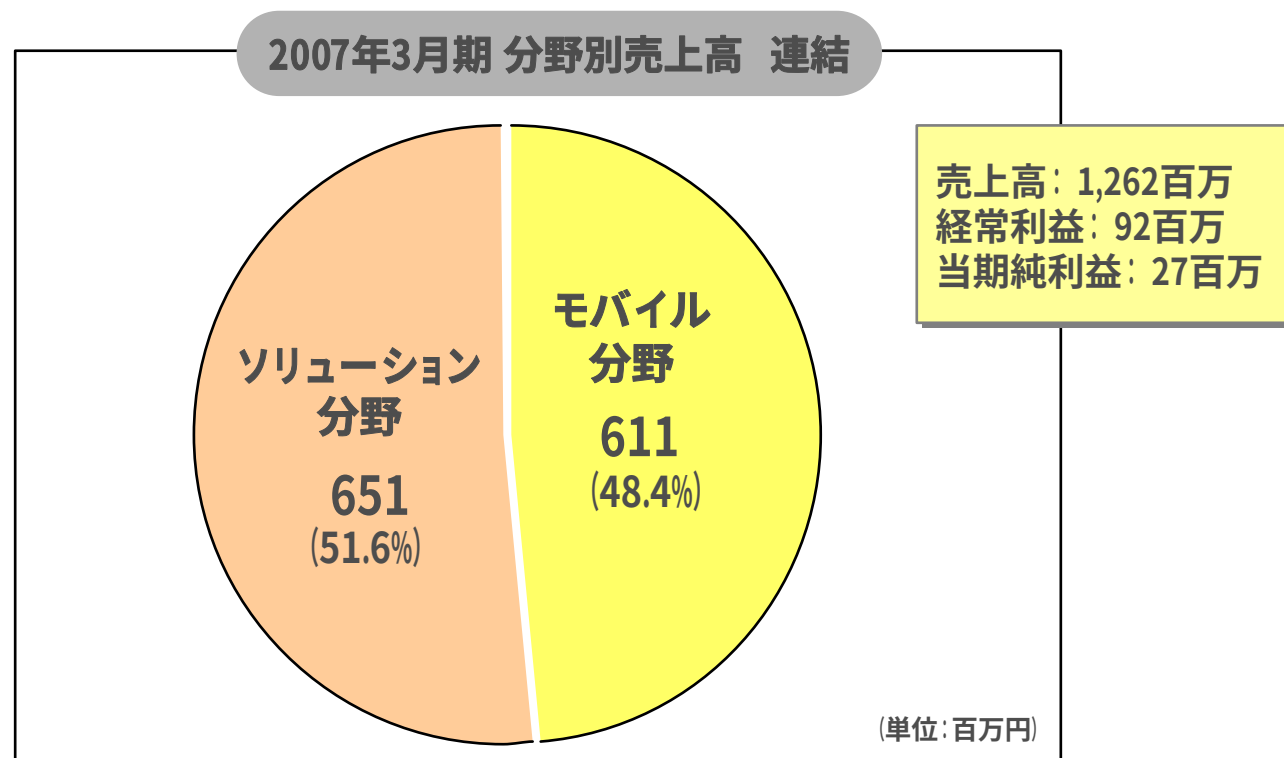
売上予想:

- ✓トラベルナビゲータのASP化開始
- ✓位置情報関連のプラットフォームの多様化
- ✓モニタリング倶楽部の堅調な増加
- ✓企画開発運用案件の積極的な営業

収益:

- ✓グループ連携による内製化の促進による収益率の向上。
- ✓開発運用案件の増加による安定収益の確保

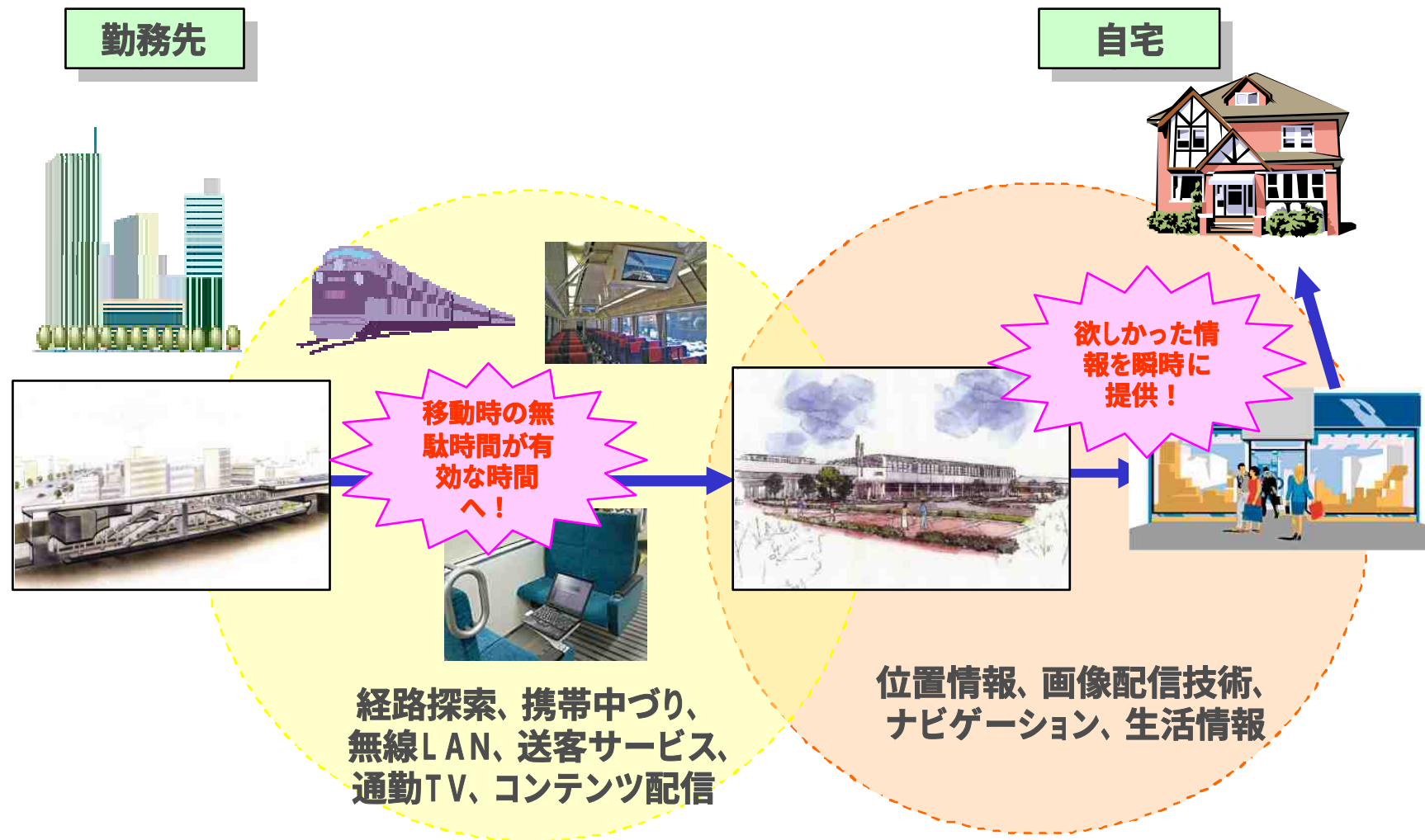
- btoBtoC案件とbtoB案件の両面展開。
- 既存事業を強化することで安定した売上構成を目指す。



最後に

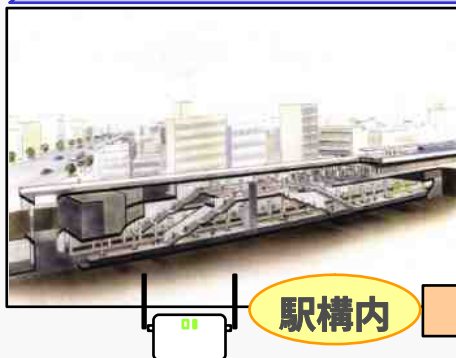
～今後のビーマップが目指すもの～



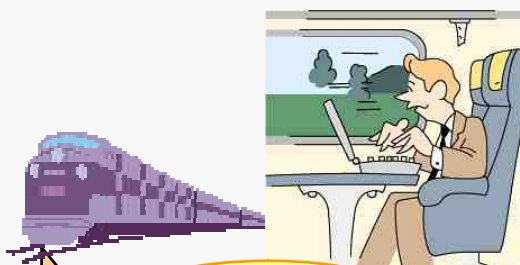


駅～列車内のシームレスエリア展開

各LANのエリアで、端末の設定を変えることなくそのまま通信可能



乗車



下車



無線技術の進化、携帯電話との融合

大きなチャンスをしっかり掴み、
無線LANを中心とする当社のビジネスに取り組んでまいります。

本日はありがとうございました。

この資料に掲載されている見通し、その他今後の予測・戦略などに関わる情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲で為した判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測しえないような特別事情の発生または通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。

当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の見通しのみに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えなれるようお願い致します。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複写複製、または転送などを行わないようお願い致します。